

結果概要

実施時期	2019年 7月10日（水）～ 8月9日（金）	
公表内容	提出人数	430名 〔団体含む〕
	意見件数	1,599件 （内訳…公表可：1,445件、公表不可：154件）
	意見の種類	195種類

主な意見等

1.大阪の現状と取組みの方向性	・最新のデータに置き換えるべき ・カジノ、I Rの誘致、大阪 I R 基本構想（案）に反対
2.大阪IRのめざす姿	・施設・サービスは時間とともに陳腐化するため、常に新しい施設・サービスのリニューアルが必要 ・送客が効果的に機能しているかを定期的にレビューし、必要に応じて改善を求める体制も整備すべき ・想定事業モデル、経済効果試算、雇用創出効果の前提条件や計算に使用した数値を公表すべき ・ギャンブル依存症、治安・地域風俗の悪化、青少年への悪影響、景観・騒音被害などの社会的コストを公表すべき
3.懸念事項と最小化への取組み	・ギャンブル等依存症対策の効果を把握するために、目標を定量的に示すべき ・啓発事業や専門治療部門の設置など、ギャンブル等依存症対策にかかる必要経費を示すべき
4.IR立地による効果	・納付金は、大阪・関西の観光・文化振興や人材育成、観光インフラ等の整備に使うべき ・IR内で需要が完結し周囲への経済効果は限定的になるなど、I R は経済効果がない
5.地域の合意形成に向けた理解促進	・資料を工夫するなど、理解促進のために積極的な周知を図るべき ・自治体から住民への一方的な情報伝達だけでなく、住民の意思の把握のため、意見聴取を行うことが必要
6.スケジュール等	・IR開発に必要な手続き（環境アセスメント等）は、行政が全面的にバックアップし、早期の開業をめざすべき ・IR開業に向けたスケジュールは拙速とならないように十分な期間をとるべき